

2人のボランティア



田島さん



荒巻さん

※普段は2人ともマスクをされています。写真撮影のためにマスクを外していただきました。

田島さんは大曽根小学校の正門前で20年以上、子どもたちの登校を見守ってくださっています。暑い日も寒い日も雨の日も、毎日子どもたちの安全を守ってくださっています。「大丈夫です。子どもたちから元気もらっています。」と、笑顔で話をしてくださいます。大曽根小の卒業生で成人された方が小さなお子さんを連れて田島さんと話をしている姿を見るとすごいなあと感動します。

元PTA会長だった荒巻さんは東横線ガード近くの横断歩道で昨年度から、見守りをしてくださっています。荒巻さんは、お仕事に行く前の時間を割いて登校の見守りをしてくださっています。「きちんとした約束になるとできないと思ってしまうけど、やれる範囲でやれることをすると考えると長く続けられる。こんな風にしてボランティアの輪が広がると嬉しい」と語ってくださいました。

大曽根小学校の子どもたちを愛してくださっていることが二人から伝わってきます。感謝の気持ちでいっぱいになります。